

新座市指定管理者制度導入施設管理状況評価シート（令和元年度分）

【施設の概要】（所管部記入）

施設名	新座市放課後児童保育室（西堀、新座、東北、東野、野火止、新開）			
所在地	新座市西堀二丁目18番3号 外5か所	所管部署	こども未来部保育課	
制度導入年度	平成31年度	選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 / <input type="checkbox"/> 指名	
指定管理者	名称	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社	所在地	東京都調布市調布ヶ丘3-6-3
	指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）		

【事業概要】（指定管理者記入）

事業概要	<p>放課後児童保育室の運営（西堀、新座、東北、東野、野火止、新開）</p> <p>(1)児童の保育に関すること。 (2)保育室の施設及び設備の維持管理に関すること。 (3)延長保育料の徴収及び収納。</p>
特筆事項	<p>※ 運営において創意工夫した点や指定管理者の提案による新たな取組等を記載</p> <p>①指定初年度。指定管理者変更による児童や保護者の不安や混乱を最小限に抑えるため、前指定管理者の運営方法を大幅に変えることなく、基本的には踏襲することにより、移行期の大きなトラブルを避けることができました。</p> <p>②保護者との懇談会を5月から6月にかけて早期に行い、コミュニケーションを図ることにより信頼関係の構築に努めました。</p> <p>③保護者会（新座市保育の会）の要望聞き取りが中心の懇談会を6月中に行い、改めて弊社の立場や方針を示し、保護者会の要望に可能な範囲で協力する意向を示しました（市保育課同席）。</p> <p>④弊社独自「感性プログラム」の読み聞かせを全保育室で2回実施して、好評を得ました。</p> <p>⑤保育を通じて直面する諸問題の中で、現場で対応が困難なケース（いじめ、発育に於ける性への興味、発達障害児へ対応など）においては必要に応じて、本社専門機関（シダックスキッズサポートチーム）と連携して、適切な対応をとるよう努めました。とりわけ、専属臨床心理士による現場への指導・教育については、テーマを設けた研修に加え、保育室個別の問題への事前のヒアリングによる見立てを行い、後日保育室を訪問して検証と再指導を行うことで問題解決の一助となりました。</p> <p>⑥緊急連絡としては電話連絡が中心となりますが、緊急連絡の一斉同時配信を可能とする子育てクラウド「hugmo」アプリを導入しました。このアプリは緊急連絡機能以外にもお便りや月間スケジュールの閲覧機能なども備えており、機能の充実や使いやすさをアピールし今後登録者の増加を促して行きます。</p> <p>⑦西堀小学校、新座小学校においてはココフレンドが新規開設され弊社が受託しました。放課後児童保育室とココフレンドが連携を図れるように、学校にも協力いただき定例会を実施しました。</p>

【総合評価】

指定管理者の自己評価

総合評価	S	<input type="checkbox"/>	優良	項目別評価総括が全てA以上であり、Sが二つ以上である。
	A	<input checked="" type="checkbox"/>	適正	項目別評価総括が全てA以上である（上記以外）。
	B	<input type="checkbox"/>	課題あり	項目別評価総括にBが含まれている。
評価内容	<p>受託初年度は利用者の不安にならないことに主眼を置き取組んできました。特に人員配置は重点項目として取り組めました。人員が不足することは児童の安全を脅かすことに繋がるため特に配慮しました。積極的に優良な人材の採用、配置に努め、研修・教育による質の向上と実務を通じた利用者との関わりの中で信頼関係を築き、次年度以降に向けた人員体制の基礎を構築しました。結果として人件費は市予算を超過したため予算管理は今後の課題となりました。</p>			
改善策	※ 評価Bの場合のみ記入			

市の評価

総合評価	S	<input type="checkbox"/>	優良	項目別評価総括が全てA以上であり、Sが二つ以上である。
	A	<input checked="" type="checkbox"/>	適正	項目別評価総括が全てA以上である（上記以外）。
	B	<input type="checkbox"/>	課題あり	項目別評価総括にBが含まれている。
評価内容	<p>受託初年度であり、既存の支援員がほぼ残らず、手探りでの運営開始となったことは考慮するが、児童を預ける保護者の立場としては理由にならないため、前指定管理者との比較の中で、多くの苦情・要望につながったものとする。そうした逆風においても、粘り強く保護者と対話を続け、年度後半には市に届く苦情・要望がほぼなくなったことを評価したい。</p> <p>これは、令和元年度10月に実施した利用者満足度調査の結果、6割の保護者が対応を良いとし、普通と回答のあった分を合わせると9割となることから判断できる。</p> <p>一方で、全体の1割の保護者は不満を抱いており、特に支援員の対応に係るものが多かったことから、引き続き、研修等とおして支援員の資質向上を図るとともに、長期間安定して勤めることができる魅力ある職場環境を創出し、支援員の離職率の低下に努めるようお願いする。</p> <p>また、hugmolについてはプロポーザルの提案内容に期待していたため、現状には不満が残る。当初提案のあったアルバム機能や連絡帳機能の内容に実態が近づくよう、引き続き対応をお願いしたい。</p>			

【市の評価を受けた今後の取組や改善策等】（指定管理者記入）

<p>受託初年度で次年度に向けた人員体制の基礎を構築しました。研修等を通して支援員の資質向上を図り、安全・安心の運営を行ってまいります。導入を検討すると提案したhugmolについては、受託初年度で導入することができました。保護者への緊急連絡ツールとしての活用を基本とし、その他の付加機能については保育室の状況を鑑みて進めていきたいと考えています。</p>

【過年度の評価結果まとめ】（所管部記入）

評価区分	令和元年度 (1年目)	令和2年度 (2年目)	令和3年度 (3年目)	令和4年度 (4年目)	令和5年度 (5年目)
指定管理者の自己評価	A				
市の評価	A				